

## 中小製造業500社に聞いた 「産業空洞化」に対する認識等

当金庫が本年4月に中小製造業を対象に実施した「ものづくり」に関するアンケート調査では5割近くの企業が「我が国のものづくりは弱り気味」と答え、その原因としては「大手企業製造拠点の海外転出」と答えた企業が75.8%にのぼった(巻末P.4参照)。主要企業における生産拠点の海外移転と現地化の動きが国内産業の空洞化をもたらし、中小製造業に深刻な影響を与えていることを再認識させられた。そこで、この産業空洞化問題について、改めてアンケート調査で探ってみた。

調査時点：2010年7月中旬

依頼先数、有効回答数：500社

調査対象：大阪市信用金庫取引先企業  
(大阪府下一円の製造業者)

有効回答内訳：下の表のとおり

調査方法：聞き取り法ないし、郵送法  
によるアンケート調査

従業者	実数	構成比
10人未満	314社	62.8%
10～49人	164	32.8
50人以上	22	4.4
計	500	100.0

# 1. 産業空洞化の影響

## (1) 産業空洞化の弊害

- 「感じている」が 92.6%

まず、すべての企業に対し、近年は主要企業が製造拠点の一部ないし全部を海外に移転し現地化する傾向が強まっているが、これより実際に自社の業界など産業界で産業が空洞化する弊害を感じているかどうか聞いた結果が第1表 - (1)である。

全体として見ると、「感じている」と答えた企業は 92.6%と圧倒的に多い。またこのうち、「強く感じている」とする企業が 40.4%となっている。

第1表 - (1) 産業空洞化の弊害 (%)

区分 \ 項目		感じている		とくに 感じていない	計
			(内.強く感じている)		
規模別	10人未満	92.4	(37.9)	7.6	100.0
	10~49人	93.9	(45.7)	6.1	100.0
	50人以上	86.4	(36.4)	13.6	100.0
全体		92.6	(40.4)	7.4	100.0

注) ( )内の「強く感じている」とする企業割合も、全企業ベースの割合

## (2) 取引企業の移転事例

- 「ある」が 43.8%

次に、すべての企業に対し、自社の取引のある企業が実際に生産拠点の一部ないし全部を海外に移転した事例があるかどうか聞いた結果(複数回答)が第1表 - (2)である。

全体として見ると、「ある」と答えた企業は 43.8%である。

第1表 - (2) 取引企業の移転事例 (%)

区分 \ 項目		ある	ない	計
		規模別		
規模別	10人未満	41.7	58.3	100.0
	10~49人	47.4	52.6	100.0
	50人以上	47.4	52.6	100.0
全体		43.8	56.2	100.0

(3) 生産拠点の移転先  
 - 「中国」が 81.4%

前項(2)で、自社の取引企業で生産拠点の一部ないし全部を海外に移転した事例が「ある」と答えた企業(43.8%、219社)に対し、具体的にどこへ移転したのか聞いた結果(複数回答)が第1表-(3)である。

全体として見ると、「中国」と答えた企業が 81.4%で圧倒的に多い。「東南アジア」も 50.0%あり、これらでほとんどすべてを占める。

第1表-(3) 生産拠点の移転先 (複数回答、%)

項目		中国	東南アジア	その他	計
区分					
規模別	10人未満	82.0	47.5	0.8	130.3
	10~49人	82.1	55.1	3.8	141.0
	50人以上	70.0	40.0	0	110.0
全体		81.4	50.0	1.9	133.3

(4) 自社の影響  
 - 「業績悪化」が 75.4%

前項(3)で自社の取引企業が生産拠点を海外に移転した事例が実際に「ある」と答えた企業(43.8%、219社)に対し、それにより自社の経営にどのような影響があったか聞いた結果(複数回答)が第1表-(4)である。

全体として見ると、「仕事量減少による売上低下・業績悪化」と答えた企業が 75.4%で最も多い。「先行き不安による経営マインドの萎縮」が 41.5%、「中国企業等の大量調達による材料・部品等の入手難」が 25.1%、「発注企業等から従来得ていた情報の収集難」が 14.6%などとなっている。

第1表-(4) 自社の影響 (複数回答、%)

項目		業績悪化	マインド萎縮	材料等入手難	情報の収集難	とくになし	計
区分							
規模別	10人未満	77.0	38.0	30.0	15.0	5.0	165.0
	10~49人	73.4	45.3	18.8	14.1	7.8	159.4
	50人以上	71.4	57.1	14.3	14.3	14.3	171.4
全体		75.4	41.5	25.1	14.6	6.5	163.1

## 2. 産業空洞化の展望

### (1) 産業空洞化の改善見通し

- 「改善可能」は 72.1%

前項1.(1)で産業空洞化の弊害を「感じている」と答えた企業(92.6%、463社)に対し、この産業空洞化の改善についてどのように見通すか聞いた結果が第2表-(1)である。

全体として見ると、「国や自治体の諸施策により改善可能」と答えた企業が55.5%と多い。また、「個別主要企業の努力により改善可能」と答えた企業は16.6%あり、これら「改善可能」とする企業の合計は72.1%となる。一方、「打つ手はなく一層深刻化する」と答えた企業は27.9%と3割弱だった。

第2表-(1) 産業空洞化の改善見通し

(%)

項目		国や自治体の 諸施策により改善	個別主要企業 の努力により改善	打つ手はなく 一層深刻化	計	+ 改善可
区分						
規模別	10人未満	52.7	18.3	29.0	100.0	71.0
	10～49人	59.7	13.0	27.3	100.0	72.7
	50人以上	63.1	21.1	15.8	100.0	84.2
全体		55.5	16.6	27.9	100.0	72.1

### (2) 有効な空洞化対策

- 「法人税減税」が 67.7%

前項(1)で、産業空洞化は「改善可能」とした企業(72.1%、334社)に、国や自治体の空洞化対策としてどのようなことが有効と考えるか聞いた結果(複数回答)が第2表-(2)である。

全体として見ると、「法人税減税等の税制優遇」と答えた企業が67.7%で最も多い。また、「雇用制度の柔軟化、労働力の流動化」とする企業も50.0%ある。このほか、「産業立地の妨げとなる諸規制の見直し」が30.8%、「新産業の創出支援」が23.7%、「インフラ使用などのコスト削減」が17.7%、「海外の企業・産業の積極的誘致」が9.3%などとなっている。

第2表-(2) 有効な空洞化対策

(複数回答、%)

項目		法人税 減税	雇用制 度、労働 力流動化	諸規制 の見直し	新産業 の創出	コストの 引下げ	海外から の企業・産 業誘致	その 他	計
区分									
規模別	10人未満	68.4	48.1	29.1	24.3	17.0	8.7	0.5	196.1
	10～49人	65.2	53.6	32.1	22.3	18.8	11.6	1.8	205.4
	50人以上	75.0	50.0	43.8	25.0	18.8	0	0	212.6
全体		67.7	50.0	30.8	23.7	17.7	9.3	0.9	200.1

(参考)

本年4月実施のアンケート調査：“中小製造業経営者の「ものづくり観」について” 抜粋

調査時点：2010年4月中旬

調査依頼先数：550社

有効回答数：526社

有効回答率：95.6%

(1) 強い競争力

すべての経営者に対し、これまで優秀さを誇ってきた我が国の「ものづくり」は、技術力や品質面において、近年台頭めざましいアジアの新興国をはじめとする諸外国に対し、現在も強い競争力を維持していると思うか否か聞いた結果が第1表 - (1)である。

第1表 - (1) 強い競争力

(%)

項目		変わらず 圧倒的強さを 維持	弱り気味 だが まだ維持	弱り気味で もはや維持 していない	計	+ 弱り気味
区分						
規模別	10人未満	49.0	37.1	13.9	100.0	51.0
	10～49人	59.3	22.1	18.6	100.0	40.7
	50人以上	47.0	41.2	11.8	100.0	53.0
全体		52.8	31.6	15.6	100.0	47.2

(2) 「弱り気味」になった原因

前項(1)で、我が国「ものづくり」の強い競争力について、「弱り気味だが維持」ないし「弱り気味でもはや維持していない」と答えた経営者(248人、47.2%)に、そのように競争力が「弱り気味」になった原因はどのようなところにあると思うか聞いた結果(複数回答)が第1表 - (2)である。

第1表 - (2) 「弱り気味」になった原因

(複数回答、%)

項目		大手製 造拠点の 海外転出	新興国 との 競争激化	国内需 要の不足	投資・ 研究開発 費の減少	若者の 理工系 離れ等	国民性 の変化	その 他	計
区分									
規模別	10人未満	74.1	70.3	38.0	42.4	27.2	13.9	0	265.9
	10～49人	82.7	71.6	49.4	37.0	22.2	6.2	3.7	272.8
	50人以上	44.4	77.8	55.6	66.7	22.2	33.3	11.1	311.1
全体		75.8	71.0	42.3	41.5	25.4	12.1	1.6	269.7